

質問・意見への回答 令和2年9月23日（四賀公民館）

【 】書きのないものは、長野国道事務所が回答

質問・意見	回 答
<p>・最終完成予定は何年を目標としているのでしょうか。</p>	<p>○できるだけ早期開通できるよう、努めてまいります。引き続き、事業へのご理解とご協力、よろしくお願いいたします。</p>
<p>・だいたいの日程が知りたい（～年に〇〇など） ・ルートが変わることもあるのか</p>	<p>○できるだけ早期開通できるよう、努めてまいります。引き続き、事業へのご理解とご協力、よろしくお願いいたします。 ○現在のルートが最適案と認識していますが、引き続き、皆様からのご意見等について検討してまいります。</p>
<p>・飯島交差点から県道諏訪湖四賀線に沿って流れている新汐が10mm程度の雨で毎年県道に溢れて水害が発生しています。更に新汐と舟渡川に交じわる「大碓の水門」が通常の新汐の水位を高くしている原因になっています。水門の改善及び水害対策をお願いします。 ・県道神宮寺諏訪線までの国道20号バイパス（諏訪インター取付道）の中心線は、昭和54年4月20日付けの飯島区申込書に基づき県道諏訪湖四賀線のセンターに合わせる事になり、関係機関立ち合いのもと中心杭が打たれて工事施工され、昭和56年3月に供用開始となっています。したがって今回の国道20号バイパスの起点は現飯島交差点の県道諏訪湖四賀線のセンターに合わせて進めて頂きたい。 ・中央分離帯は飯島交差点から70mとし、それ以外は反対車線から商店等に進入できる法方で提案して頂きたい。 ・災害防止の面から飯島交差点から飯島北交差点までは無電柱化をして頂きたい。 ・諏訪国道20号バイパスの代案として、上川通勤バイパスが整備されましたが茅野市と諏訪湖を結ぶ重要な生活道路になっています。20号バイパスが開通後も残して頂きたい。</p>	<p>○飯島交差点や、県道諏訪湖四賀線の連続性、線形等を考慮し、現在のルートを設定しています。 ○中央分離帯について、詳細な設計は今後となりますが、交通事故防止の観点から必要な道路施設と考えています。今後も、地域のご意見を伺いながら、総合的に判断してまいります。 ○無電柱化については、今後、必要に応じて関係機関と調整してまいります。 【長野県】 ○国道20号バイパスの他、都市計画道路等、幹線道路の整備後には、上川通勤バイパスを撤去することとしていますので、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。 【諏訪市】 ○新汐の水が県道に溢水しないよう、用水管理者と検討してまいります。</p>
<p>1、工事着手までの概スケジュールを出して欲しい 2、暫定整備か完成整備かはいつ頃分かるか 3、赤沼～桑原～善門寺間の盛土構造、高架構造の詳細を知りたい 4、諏訪湖、四賀線とバイパス交差点の詳細を知りたい 5、工事着工は、四賀側から行なって欲しい（諏訪側起点）</p>	<p>○できるだけ早期に工事着手できるよう、努めてまいります。引き続き、事業へのご理解とご協力、よろしくお願いいたします。 ○道路整備の方針や、道路構造等の詳細については、今後、検討を行い、別途、皆様方に説明させていただきます。</p>
<p>・地下水の流れを科学的に立証してほしい。霧ヶ峰下ソーラー計画では地表でありながら市を始め各団体が地下水について大さわぎをした。今回はトンネルで地下水の流れは徹底調査を願う。リニア問題も静岡県で地下水問題で工事が中断されている。 ・今後少子化となり（車も少なくなり）道路がほんとうに必要なか。当地区は区民の総意として当地区内通過を証認されていない。</p>	<p>○環境影響評価法に基づき、各省令、及び技術手法等も参考に、地下水等に係る自然環境への影響について調査、予測及び評価を行っており、その結果については、環境アセス説明会で説明させて頂く予定です。 ○一般国道20号諏訪バイパスについては、諏訪地域とその周辺地域における交通混雑の緩和や、交通安全の確保、並びに諏訪湖の溢水が原因となる道路冠水による交通不能箇所を解消することを目的とした必要な道路です。 ○諏訪バイパスの整備効果としては、現道の交通がバイパスに転換することによる交通混雑の緩和、交通事故の減少、また、集中豪雨等が発生し現道が通行止になった場合の地域分断・孤立の解消、及び地域産業の活性化や医療機関までの搬送時間短縮等が期待されており、平成25年度より実施した計画段階評価においても、道路の必要性について確認しています。</p>

質問・意見への回答 令和2年9月23日（四賀公民館）

【 】書きのないものは、長野国道事務所が回答

質問・意見	回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・回答はすべてインターネットで公開してほしい。 ・バイパスで交通量が解消されると言いますがもっとやらなければならない交通網整備は沢山あるのではないのでしょうか？ ・交通の面で言うならば中央道の諏訪ー岡谷間のトラックの通行料無料化すれば済む話ではないのか？ ・とにかく山を極力くずす計画はやめてほしい。 ・トンネル工事に関して地下水に影響がないとは絶対に言えません。市も水に関して心配している面は本当に大丈夫なのか？ ・テレビでの説明を1週間程やってほしい。（コロナ対策なら来なくてもいいのでは？テレビぐらいやってほしい。） ・この形だけの説明会に関しても疑問です。 ・すでに出来ている岡谷のトンネルからは予想外の流水があると聞いています。下流では水位も下がっているとか、そのあたりの報告書など結果を知りたい。 ・地下水の厚みのようなものを調べているのか？それを調べてそれに触れない様にしてもらいたい。トンネルから出てくる水をどうするのか？井戸水に影響するような計画はやめてほしい。 	<p>○ホームページでの回答を希望された質問・意見については、内容が重複するものも含め、すべて公開しています。なお、個別の回答を希望された方には電話での回答を原則としており、ホームページへの掲載は予定していません。</p> <p>○一般国道20号諏訪バイパスについては、諏訪地域とその周辺地域における交通混雑の緩和や、交通安全の確保、並びに諏訪湖の溢水が原因となる道路冠水による交通不能箇所を解消することを目的とした必要な道路です。</p> <p>○ルートについては、概ねトンネル構造を計画しており、極力、山を崩さない構造としています。</p> <p>○環境影響評価法に基づき、各省令、及び技術手法等も参考に、地下水等に係る自然環境への影響について調査、予測及び評価を行っており、その結果については、環境アセス説明会で説明させて頂く予定です。</p> <p>○本来であれば、直接皆様方からの質問・意見に対し、お答えしたいところでしたが、今回の説明会については、新型コロナウイルスの感染防止に十分配慮し、実施いたしました。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・特にありませんが、ほぼトンネル構造のため、環境アセスメントで当然調査されていると思うが湧水への影響が気になります 問題ないような対応を望みます 	<p>○環境影響評価法に基づき、各省令、及び技術手法等も参考に、地下水等に係る自然環境への影響について調査、予測及び評価を行っており、その結果については、環境アセス説明会で説明させて頂く予定です。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・総事業費などの程度を想定していますか。 ・着工予定は。 	<p>○全体事業費については、今後、詳細に検討することとしています。</p> <p>○できるだけ早期開通できるよう、努めてまいります。引き続き、事業へのご理解とご協力、よろしくお願いいたします。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・以前に霧ヶ峰高原下の四賀メガソーラー発電計画があった時に、環境問題で、水資源が枯れる等の問題が出て、計画がダメになったのですが、バイパスは、トンネルで通るとの事で、水脈等に問題はないのでしょうか？ ・バイパスが出来る事で、地元（四賀・桑原区）が、分断されるのですが、騒音や粉じんが、出るだけで、住民としては、メリットがないと思います。 	<p>○環境影響評価法に基づき、各省令、及び技術手法等も参考に、地下水等に係る自然環境への影響について調査、予測及び評価を行っており、その結果については、環境アセス説明会で説明させて頂く予定です。</p> <p>○橋梁構造により、極力、地域分断が生じない計画としました。</p> <p>○諏訪バイパスの整備効果としては、現道の交通がバイパスに転換することによる交通混雑の緩和、交通事故の減少、集中豪雨等により溢水が発生し、現道が通行止になった場合の地域分断・孤立の解消、及び地域産業の活性化や医療機関までの搬送時間短縮等が期待されており、平成25年度より実施した計画段階評価においても、道路の必要性について確認しています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ①糸魚川～静岡構造線がバイパスを横切るが震度7位に対して問題がないか？問題がなければその理由を示してほしい？ ②赤沼、桑原地区は土地が軟弱であり特に橋梁部の設計等に問題がないか？その理由は？ 	<p>○活断層等については、極力、回避したルートを選定していますが、今後の詳細設計においては、ボーリング調査等を行い、周辺地域や道路構造の安全性に十分配慮し、検討してまいります。</p> <p>○今後、橋梁等に係る詳細設計を実施する予定ですが、軟弱地盤等の現地状況を十分に調査・検討してまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・計画の各段かいの時期（大よそ、いつ頃になるか）を示して戴きたい。 	<p>○できるだけ早期開通できるよう、努めてまいります。引き続き、事業へのご理解とご協力、よろしくお願いいたします。</p>

質問・意見への回答 令和2年9月23日（四賀公民館）

【 】書きのないものは、長野国道事務所が回答

質問・意見	回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・現在の通勤バイパスの対応について。 ・桜並木の公園化 ・諏訪平垣線との接続について。 	<p>○県道諏訪湖四賀線（諏訪平坦線）との接続については、平面交差点を予定しています。</p> <p>【長野県】</p> <p>○国道20号バイパスの他、都市計画道路等、幹線道路の整備後には、上川通勤バイパスを撤去することとしていますので、ご理解のほど、よろしくお願いたします。</p> <p>○上川通勤バイパスを撤去した後、桜並木を含めた残地の有効活用については、関係機関と検討してまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・バイパスと角間新田線とは立体交差とのことですが接続するようになるのか質問したい。→アクセスあり。 	<p>○諏訪バイパスと市道角間新田線は、立体交差により接続する計画です。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・諏訪バイパス着手までにどれくらいの期間を考えているのですか。 	<p>○できるだけ早期開通できるよう、努めてまいります。引き続き、事業へのご理解とご協力、よろしくお願いたします。</p>
<p>1. 地域アクセスできる箇所が少ない。道路（バイパス）にアクセスできる所が少ないと便利さが失なわれる。また災害があっても助けに行けない。→大和か高木でもおられたほうがよい。</p> <p>2. 角間新田線でおりられても不便すぎる。国道から5～10分かかる。→国道から5分以内に行けるようにしてほしい。上諏訪中学校のほうからも、アクセスしやすくしてほしい。…尾玉の下くらいにすればいいのに…</p> <p>3. 計画全体の予定が分からない。→おおよそ、工事着手がいつで、完了がいつか？</p> <p>◎年配の方が説明会に多く来ており、古い考えの人が主となりバイパスの計画がされている事に不安をおぼえました。これから何十年と生きていく人、子を育てる世代にとって意味のあるバイパスでなければ意味がないと思います。老人に都合のよいバイパスではなく、諏訪の未来のためのバイパスにしてほしいです。</p>	<p>○現時点における諏訪バイパスと一般道路との接続位置等については、道路の利便性、安全性、構造及び経済性等を総合的に判断し、計画しています。</p> <p>○できるだけ早期開通できるよう、努めてまいります。引き続き、事業へのご理解とご協力、よろしくお願いたします。</p> <p>【諏訪市・下諏訪町】</p> <p>○大和・高木周辺へのアクセスについては、地元の皆様から要望を頂いており、その必要性を認識していますので、今後、関係機関との調整等を行ってまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・高架の高さ全て 	<p>○高架の高さについては、今後、詳細な設計を行う予定です。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・飯島から上川までの間は橋にして下さい。上川の洪水対策のため 	<p>○現時点においては、一部、盛土構造を計画しています。</p> <p>【長野県】</p> <p>○ご意見を踏まえ、今後、洪水対策等について検討してまいります。</p>
<p>◎地域を分断化させる、地域へのメリットをどの様に考えているか。</p> <p>◎公害、防音対策はどの様に対応してくれるのか</p>	<p>○橋梁構造により、極力、地域分断が生じない計画としました。</p> <p>○諏訪バイパスの整備効果としては、現道の交通がバイパスに転換することによる交通混雑の緩和、交通事故の減少、集中豪雨等により溢水が発生し、現道が通行止になった場合の地域分断・孤立の解消、及び地域産業の活性化や医療機関までの搬送時間短縮等が期待されており、平成25年度より実施した計画段階評価においても、道路の必要性について確認しています。</p> <p>○環境影響評価法に基づき、各省令、及び技術手法等も参考に、騒音等に係る沿道環境への影響について調査、予測及び評価を行っており、その結果については、環境アセス説明会において説明させて頂く予定です。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・用地交渉で価格に同意後契約締結とあるが、移住先の用地などはあっせん（紹介）して頂けるのか不安。 ・今住んでいる家と土地を手放して他所へ移れと言うのなら、代わりの土地を用意（確保）しておいて欲しい。なるべく今の住まいから遠くならない所へ住みたいと思っています。会社への通勤や生活スタイルが大きく変わるような場所に住みたくないです。もっと（用地を移動しなくてはいけない人のことを）考えて欲しい 	<p>○移転先（代替地）については、希望の場所、形状、面積等、それぞれの事情により異なりますので、皆様方で確保していただくようお願いしています。なお、移転先のご要望をお聞きした時には、できる限りの情報提供を行います。</p> <p>○県、市とも連携し、地域の皆様方に極力、ご不便・ご負担をお掛けしないよう、調整を図ってまいります。</p>

質問・意見への回答 令和2年9月23日（四賀公民館）

【 】書きのないものは、長野国道事務所が回答

質問・意見	回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・いつごろ開通するんですか？ 	<p>○できるだけ早期開通できるよう、努めてまいります。引き続き、事業へのご理解とご協力、よろしくお願いいたします。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・道路の構造（例えば防音壁）は、いつ頃示されるのでしょうか 	<p>○環境影響評価法に基づき、各省令、及び技術手法等も参考に、騒音等に係る沿道環境への影響について調査、予測及び評価を行っており、その結果については、環境アセスの説明会において説明させて頂く予定です。</p> <p>○なお、道路や施設等の詳細な構造については、詳細設計が完了した後、別途、皆様に説明させて頂く予定です。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・周辺道路（アクセス道路）以外の整備を同時に行っていただきたい。 ・トンネル出入口へのアクセス道路について、もう少し既存の道路を使ってみては良いのではないのでしょうか。 	<p>○今後、必要に応じて関係機関と調整を行ってまいります。</p> <p>○今後の参考とさせていただきます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・都市経計決定→工事着手→工事完成 基本的に各工程の期間はどの位いかりますか？ 	<p>○できるだけ早期開通できるよう、努めてまいります。引き続き、事業へのご理解とご協力、よろしくお願いいたします。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・最初に諏訪バイパスの話が出たのは昭和37年頃だと思います。その後、中央自動車道、農免道路による昭和47年に都市計画決定されましたが、当時計画にたづさった方々は、あの世へ行ったりして、その頃生れた方々も還暦を向かえようとしています。これだけ時が退くているのに途中で見直しができることもなく現在大人になった人々の意見を再度聞いて必要かどうかルートはいいのか再検討した方がいいのではないかと。道路によって町の形は大きく変わり成衰します。 ・バイパスができて通勤バイパスは残るのか？ ・現在の国道に右折車線をつけたりの整備は進むのか？ ・迷惑施設に対する地元への十分な配慮がなされるのか？あまりにもスピード感がなく内容が時代の変化に対応しているのか疑問である。 ・いつ頃完成予定ですか？ 	<p>○一般国道20号諏訪バイパスについては、諏訪地域とその周辺地域における交通混雑の緩和や、交通安全の確保、並びに諏訪湖の溢水が原因となる道路冠水による交通不能箇所を解消することを目的とした必要な道路です。</p> <p>○諏訪バイパスの整備効果としては、現道の交通がバイパスに転換することによる交通混雑の緩和、交通事故の減少、また、集中豪雨等が発生し現道が通行止になった場合の地域分断・孤立の解消、及び地域産業の活性化や医療機関までの搬送時間短縮等が期待されており、平成25年度より実施した計画段階評価においても、道路の必要性について確認しています。</p> <p>○できるだけ早期開通できるよう、努めてまいります。引き続き、事業へのご理解とご協力、よろしくお願いいたします。</p> <p>【長野県】</p> <p>○国道20号バイパスの他、都市計画道路等、幹線道路の整備後には、上川通勤バイパスを撤去することとしていますので、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画の原案の意見は聞く時はありますか。 	<p>【長野県】</p> <p>○引き続き、都市計画原案の説明会及び公聴会を行い、皆様からのご意見を伺う予定です。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・トンネル工事による残土はどこにもっていくのですか。 ・環境アセスメントの準備書・評価書の説明会は開催されますか。 	<p>○トンネル発生土については、他の公共事業等において有効利用することを基本としていますが、公共事業での利用が困難な場合には、有償での処分を検討してまいります。</p> <p>○現在、環境影響評価準備書のとりまとめを行っており、説明の準備が整い次第、別途、皆様にご案内させていただきます。</p>

質問・意見	回 答
<p>・山側へのルート案とのことですが土石流警戒区域となっている部分もあるかと思えます。地震の発生が多くなってきていると感じていますがその予防と対策は考えていますか？</p> <p>・渋滞緩和とのことですがトンネル内での事故や災害等が起これば結局通行はできなくなるような気がします。それでもバイパスを通さなくてはいけない理由はありますか？都市計画を実行するためにバイパスを作らなくても良いのでは？</p> <p>・自分が生まれるよりも前からあった事業案が今ごろになって動き出したことが疑問 この何十年の間は何で止まっていたんでしょうか？</p>	<p>○ルートにあたっては、土石流警戒区域等を極力回避したルートを選定していますが、今後の詳細設計において、ボーリング調査等を行い、周辺地域や道路構造の安全性に十分配慮し、検討してまいります。</p> <p>○一般国道20号諏訪バイパスについては、諏訪地域とその周辺地域における交通混雑の緩和や、交通安全の確保、並びに諏訪湖の溢水が原因となる道路冠水による交通不能箇所を解消することを目的とした必要な道路です。</p> <p>○諏訪バイパスの整備効果としては、現道の交通がバイパスに転換することによる交通混雑の緩和、交通事故の減少、また、集中豪雨等が発生し現道が通行止になった場合の地域分断・孤立の解消、及び地域産業の活性化や医療機関までの搬送時間短縮等が期待されており、平成25年度より実施した計画段階評価においても、道路の必要性について確認しています。</p> <p>○国道20号バイパスについては、これまで、諏訪インターチェンジ関連事業、下諏訪岡谷バイパス、坂室バイパスの整備を進めてまいりました。</p> <p>○諏訪バイパスについても、できるだけ早期に開通できるよう、努めてまいります。引き続き、事業へのご理解とご協力、よろしくお願いたします。</p>